

めぐろで第九 2011

2011年11月27日(日) 開場13:30 開演14:00

めぐろパーシモンホール 大ホール

出演 ソプラノ：芝沼 美湖 アルト ：高山 圭子
 テノール：与儀 巧 バリトン：高橋 正典
 合唱：めぐろで第九2011合唱団
 管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団
 指揮：広上 淳一
 合唱指導：大浦 智弘 新海 康仁
 原語指導：高折 績

曲目 モーツァルト アヴェ・ヴェルム・コルプス
 ベートーヴェン 交響曲第九番二短調 作品125 合唱付

料金 S席：¥3,500 A席：¥2,500 車椅子席*：¥3,500 体感音響席*：¥3,500

○このコンサートでは聴覚に障害をお持ちの方にも演奏をお楽しみいただくために、音を振動に変え聴きやすくする「体感音響システム」を使用する座席を、パイオニア(株)のご協力によりご用意いたします。
 ○*の席はめぐろパーシモンホールのみ取扱

チケット取扱 めぐろパーシモンホールチケットセンター：03-5701-2904 (10:00~19:00)
 チケットぴあ：0570-02-9999 (Pコード 149-356)
 チケット発売日 2011年9月13日(火) 10:00~

〔主催〕 公益財団法人 目黒区芸術文化振興財団

〔協力〕 パイオニア株式会社

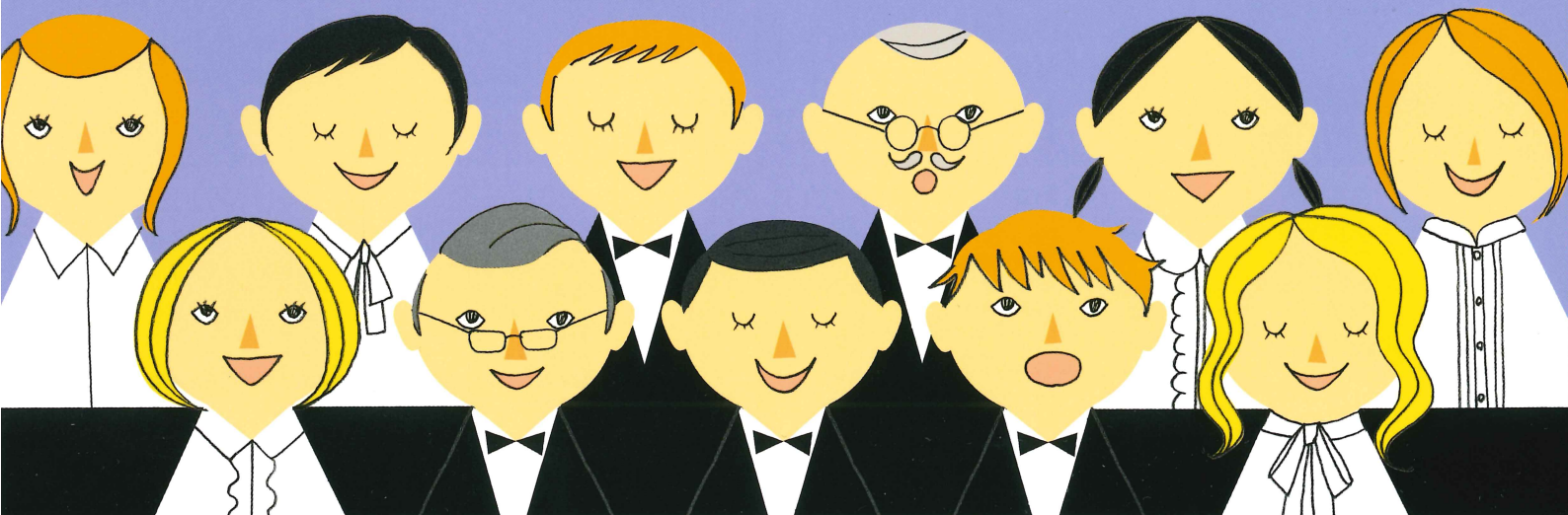
〔お問い合わせ〕 めぐろパーシモンホール

TEL 03-5701-2913

目黒区八雲1-1-1 めぐろ区民キャンパス内

東急東横線「都立大学」駅より徒歩7分

<http://www.persimmon.or.jp/>



出演者プロフィール

芝沼 美湖 (ソプラノ)
Miami SHIBANUMA



東京都出身。東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学研究科オペラコース修了。二期会オペラスタジオ研修所第49期マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。これまでに太田実、原田茂生、竹村靖子、篠崎義昭、ジュゼッペ・コスタツツオ、レオナルド・カタラノットの各氏に師事。2007年～2009年イタリア・カタニアにおけるArte Musicale Italianaのマスター・コースにおいてジュゼッペ・コスタツツオ、レオナルド・カタラノットの各氏に師事。氏よりディプロマを授与される。2006年『これがオペラだⅡ・蝶々夫人』(蝶々夫人)、2007年『これがオペラだⅢ・コジ・ファン・トゥッテ』(フィオルディリージ)、2009年6月東京二期会ニューウェーブオペラ『ウリッゼの帰還』(幸運の神)、2009年7月杉並区民オペラ『ラ・ボエーム』(ミミ)を務める。2010年6月二期会主催「二期会 week inサントリーホール 愉しみの刻・ラ・ファウ」オリータ(イネス役)等に出演。第55回全日本学生音楽コンクール大学・一般の部入選。二期会オペラ研修所第49期予科クラス前期奨励賞受賞。江戸川演奏家協会会員。MK合唱団専任講師。二期会会員。

高山 圭子 (アルト)
Keiko TAKAYAMA



国立音楽大学声楽科卒業後、ウィーンへ渡り、オルガ・ワルラ・コロ氏に師事。その後スイスでクルト・ヴィトマー氏に師事。オーストリア、ドイツ、イギリスなど各地で演奏会を開いた。「長久手国際オペラ声楽」「友愛ドイツ歌曲」などのコンクールに入選、「日本モーツァルト音楽コンクール」奨励賞。地元仙台で年末恒例のメサイヤ及び第九のソリストを務めている他、2006年10月には仙台での音楽祭「第1回仙台クラシックフェスティバル」で、自身のアルトコンサートその他、フィナーレの第九ソリストをも務めた。2007年6月にはソプラノ森麻季、テナー錦織健らとフォルカー・レニツケ指揮、東京交響楽団「モーツァルト・レクイエム」のアルトソロを務め絶賛を浴びている。これまでマタイ受難曲、ヨハネ受難曲、口短調ミサ、レクイエム、メサイヤ等のアルトソロとして仙台フィルを始め数々のオーケストラと共演している。木村俊光、毛利準、富田静子の各氏に師事。

与儀 巧 (テノール)
Takumi YOGI



国立音楽大学及び同大学院修了。ポーロニヤで研鑽。第71回毎日新聞社主催日本音楽コンクール声楽部門入選。第42回日伊声楽コンクール入選。第6回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞。09年は大野和士指揮「ふれあいコンサート」(博多、東京、神奈川)、阪哲朗指揮の名古屋二期会ブリテン『真夏の夜の夢』ライサンダー、井上道義指揮の東京芸術劇場シアターオペラ『トゥーランドット』パンを歌い、10年には大野和士氏「ふれあいコンサート」(福岡、長崎、広島)、東京二期会『オテロ』(白井晃演出)ロデリゴで好演した。11年2月の鬼オコンヴィチュニー演出で注目された同『サロメ』にも出演した。「第九」や宗教曲のソリストとしても活躍。田口興輔氏、ジュリアーノ・チャンネッラ氏の両氏に師事。二期会会員、国立音楽大学院オペラ科演奏補助員。

高橋 正典 (バリトン)
Masanori TAKAHASHI



南カリフォルニア大学を優等にて卒業、同研究科修了。全米最難関の声楽アカデミー (Academy of Vocal Arts)、アスペン音楽祭優勝を経て、渡伊。NYシティオペラ総指揮者ジョージ・マナハンと「ランメルモールのルチア」エンリコを、ジュリアス・ルデールと「椿姫」ジェルモンを、ロサンゼルス・フィルハーモニー指揮者ミゲル・ハース・ベドヤとラヴェルの「ドン・キホーテ」を、それぞれ共演。その他、タイトルロールの「ジャンニ・スキッキ」、「ヘンゼルとグレーテル」父親役などを、ホルヘ・メスター、クリス・マカツォリス等、著名な指揮者と共演。2009年に帰国後は仙台フィルハーモニー管弦楽団との共演の他、山形交響楽団定期演奏会への出演、仙台クラシックフェスティバルへの出演等、精力的に活動。2011年には新国立劇場にてオペラ「鳴砂」に出演。ビル・シューマン、ヴィンセン・コール、クローイ・オーウェン、ブルーノ・ダル・モンテ、上江法明各氏に師事。

広上 淳一 (指揮)
Jun-ichi HIROGAMI



東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。1991～95年ノールショピング響首席指揮者、91～00年日本フィル正指揮者、98～00年リンブルグ響首席指揮者、06～08年コロソバ響音楽監督を歴任する傍らフランス国立響、ベルリン放送響、ウィーン響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響など欧米各地のオーケストラに客演。2007年サイトウ・キネン・オーケストラへの客演も絶賛を博した。またオペラの分野でも、シドニー歌劇場におけるヴェルディ《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、国内外で活躍。2008年から京都市交響楽団常任指揮者。

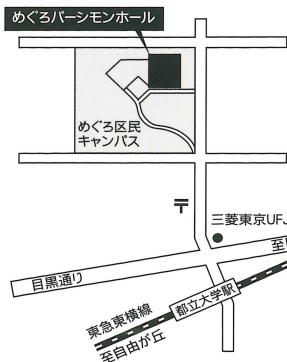
日本フィルハーモニー交響楽団



“音楽を通して文化を発信する”日本フィルは、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行っています。「オーケストラ・コンサート」では、『定期演奏会』の他『名曲コンサート』、年末恒例の第九特別演奏会、杉並公会堂で行われる『アフタヌーン・シリーズ』など、多彩なコンサート・シリーズにて皆様の生活を鮮やかに彩ります。「エデュケーション・プログラム」においては、『夏休みコンサート』をはじめ、年間150回を超える室内楽演奏や学校公演を行なっています。「リージョナル・アクティビティ」では、長年にわたり全国各地で地域との協働を実現し、音楽を通してコミュニティの活性化と地域文化の発展に寄与してまいりました。2008年9月からはロシアの名匠アレクサンドル・ラザレフを首席指揮者に迎え、「プロコフィエフ交響曲全曲演奏プロジェクト」がスタート。またピエタリ・インキネンを首席客演指揮者として招くなど、若い世代のアーティストとの共演も積極的に行っております。

めぐろで第九2011合唱団

平成23年5月、公募により集結した164人による合唱団。中学生を含めた幅広い年齢層で構成されている。6月25日の結団式より主に中目黒G Tプラザホールで約20回の練習を重ねてきた。



めぐろパーシモンホール

目黒区八雲1-1-1 めぐろ区民キャンパス内
TEL 03-5701-2924
<http://www.persimmon.or.jp>

【ホールへのアクセス】

- 東急東横線
「都立大学」駅より徒歩7分
- 東急バス
「めぐろ区民キャンパス」下車すぐ
〔渋34〕 渋谷駅～東京医療センター
〔黒07〕 目黒駅～弦巻営業所
〔多摩01〕 多摩川駅～東京医療センター
〔都立01〕 成城学園前駅～都立大学駅北口

【公演に際してのご注意】

- ・やむを得ぬ事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がありますのでご了承ください。
- ・一度お求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除きキャンセルできません。
- ・未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。
- ・駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。